

汚れ別のシミ抜き結果を大公開

ファンデーション

口紅

血液

醤油

赤ワイン

ケチャップ

油汚れ

油性マジック

今回の業務では、商品入荷時の汚れが対象となるため、今回のような日常的な汚れが付いていることはありませんが、油汚れについては製造の段階で商品に付いてしまうことがあるのか、実際に普段の業務として、よくシミ抜き対応しているとのこと。もちろん油汚れのシミは完璧に落ちておりました。取材を通じて感じたのは修理室のレベルの高さと、熱い情熱でした。修理対応のご要望が高まっている昨今、修理室の今後の活躍がさらに楽しみになりました。

▲ 今回使用した業務用シミ抜き機

ほとんど落ちています！

今回用意した汚れは、ファンデーション・口紅・血液・醤油・赤ワイン・ケチャップ・油汚れ・油性マジックの8種類となります。綿75%、ポリエステル25%の生成り色の生地を左右二箇所シミを付け、右側のシミを落としてもらいました。（右写真参照）

結果は…見ての通り、ほとんど落ちていたではありませんか！油汚れと油性マジックは「落ちない汚れの例」にしようとしていたにもかかわらず、完璧に落ちています。おみそけいしました。

逆に赤ワインやケチャップは実際の生地を見ると僅かながら色が残っており、今回作業に当たったQC室の川田女士によると、色素の強い汚れはやはり難易度が高いとのこと。

実際の業務では、商品入荷時の汚れが対象となるため、今回のような日常的な汚れが付いていることはありませんが、油汚れについては製造の段階で商品に付いてしまうことがあるのか、実際に普段の業務として、よくシミ抜き対応しているとのこと。もちろん油汚れのシミは完璧に落ちておりました。



▲ 商品にダメージを与えないよう、特殊な薬剤を使い熟練の技術で慎重に落としていく



▲ 新砂センターでは時計の修理とジュエリー・アクセサリーの修理を担当している

QC修理室、シミを抜く

OTS堀江センタしに所属するQC修理室は、アパレル商品の修理を全般的に請け負っている。今回は修理機能の一つ「シミ抜き」を総力特集。落ちる汚れ、落ちない汚れ、その実力や如何に！

The OpenTalkS Nov 2023

▼ 皮革製品の修理にも対応！部分的な補色やハゲ部分の補修、コバ塗りのはみ出しや欠けている箇所の補修といった作業が可能となっている



修理機能の充実

修理機能の充実！力を入れていたオートアイエス。現在は2つのセンターに修理機能を集約し、お客様に対して様々なファッション製品の修理サービスを提供しています。アパレル製品の修理と皮革製品の修理については、堀江センター内にあるQC部門が担当しており、ジュエリーと時計の修理は新砂センターの修理室が担当となっています。

入荷時の外観検品で不良があった箇所を、そのままオートアイエスの倉庫内で修理することができるよう、別途外部の修理業者を利用する場合と比べてリードタイムと輸送コストの面で大きなアドバンテージをお客様に提供することが出来ます。

アパレル修理はオートアイエスの修理機能の中でも最も歴史が古く、機能的にも設備の面でも非常に充実しています。シミ抜き、汚れ落とし、別糸混入、ほつれ、ステッチ不良、縫製不良、打ち込みボタン取れ、しわとり、丈つめなどのお直し、ブランドロゴの取り付け交換、X線異物除去など、幅広い修理に対応することが出来ます。

今月号では、アパレル修理項目の中の「シミ抜き」に着目し、どんな汚れが、どのくらい落とせるのか、QC修理室のシミ抜き技術を徹底検証・特集したいと思います。



▲ 左右にシミをつけ、右側をシミ抜きしていく